

～ 社会人経験者向け ～

前橋市
職員採用
パンフレット

活かしませんか？ あなたの経験。



前橋市
MAEBASHI CITY

本市では、平成 27 年度から社会人経験者を対象とした採用試験区分を設け、職員採用試験を実施しています。

また、社会人経験者枠ではない試験区分でも、社会人経験を経て、入職する方も多くいます。

このパンフレットでは、民間企業等での社会人経験があり、今までの経験を活かして、本市で活躍している職員を紹介します。

とものつくろう、県都前橋 ～新しい価値の想像都市へ～

「信頼」「チャレンジ」「活力」。

前橋市が職員に求めるキーワードです。

私達前橋市役所は、市民に寄り添い、公平・公正・誠実に、責任と誇りをもって暮らせるまち前橋の実現を目指しています。

地方公務員は、地域に貢献できる職業です。

私たちにはない、皆さんの新しい力を必要としています。



未来政策課 令和5年採用
松永 佳典

■主な担当業務

未来政策課では、国の交付金を活用してデジタル技術により地域課題を解決する事業を推進しています。私は視覚障がい者の歩行をサポートするスマホアプリ「めぶくEye」を関係事業者と共にサービス構築に向けて取り組んでいます。

■民間企業と公務員の違い

市職員となり驚いたことの一つとして、行政事務の処理です。自治体の事務は、文書主義に基づき「起案」「供覧」などの手続きを必要とし、上司の「決裁」を経て進める流れとなります。民間企業での在籍時には聞き馴染みのなかった言葉や流れに戸惑いつつも、記録を残すことで行政の効率性・円滑性を保てると知り、その必要性を実感しています。

■市職員を目指した理由やきっかけ

前橋市を「選ばれるまち」にしたいと思ったことがきっかけです。前職で地方都市の人材不足を目の当たりにし、行政であれば様々な分野から複合的に解決できると考えました。

■仕事のやりがい・魅力

現在担当する事業では、市役所の他部署はもとより、民間事業者や市内大学など、多くの人や団体と連携しながら進めています。関係各所との調整は時には大変ですが、様々な視点からの考えを聴くことができますので、面白みを感じながら業務に励んでいます。

■職場の雰囲気

未来政策課の職員数は他の所属と比較すると少数であり、係を跨いだ職員間の距離は非常に近いです。何事でも相談できる環境で、チームとしてフォローし合いながら業務を進めています。経験豊富な上司・先輩方が多く、仕事への姿勢・進め方など参考にしています。

■受験を考えている人へ一言

市職員の業務は多岐に渡り、様々な経験や多くの人と関わる中で自身の成長に繋がると感じます。活躍の場が多い前橋市で、皆様と一緒に働けることを心よりお待ちしております。

🕒 ある1日のスケジュール

- 08:30 打合せ資料の事前確認
- 10:00 関係事業者と打合せ(対面)
- 11:00 打合せの議事録作成
- 12:00 昼休み
- 13:00 資料作成
- 15:00 めぶくEye事業の打合せ(WEB)
- 17:00 上司への報告・相談
- 17:15 退庁



介護保険課 令和5年採用
田代 綾香

■主な担当業務

介護保険事業所の新規指定、更新、変更受付や加算の相談や基準の解釈など、介護保険法に基づき適切に運営ができていないかを指導する業務を行っています。

その他にも、利用者の方が施設で困ったことがあった際の相談窓口や介護保険認定申請等の窓口業務を行っています。

■民間企業と公務員の違い

前職では企業への営業を行っていたこともあり、現在の主な業務である事業所や法人とのやり取りでは、大きなギャップは感じていません。また、法令や指定基準に沿った業務を行っていますが、前職では判断を仰ぐ側だったのが、判断を下す立場になったため、より慎重に仕事と向き合わなければならないと感じています。

■市職員を目指した理由やきっかけ

結婚を機に前橋に移住しましたが、実際に住んでみると、図書館や公共施設など、町での取り組みを通して非常に住みやすい土地だと感じる機会が多かったです。より前橋について詳しく知りたい、色々な取り組みに自分も携わりたいと思い、結婚前から続けていた仕事を辞めて市役所へ応募しました。

■仕事のやりがい・魅力

介護という社会的な役割の大きい分野に携わることができる充実感があります。また、介護分野で“困っている人を助きたい”という事業者のサポートをすることで、間接的ですが、介護を必要とする人への支援に繋がっていることにやりがいを感じます。

■職場の雰囲気

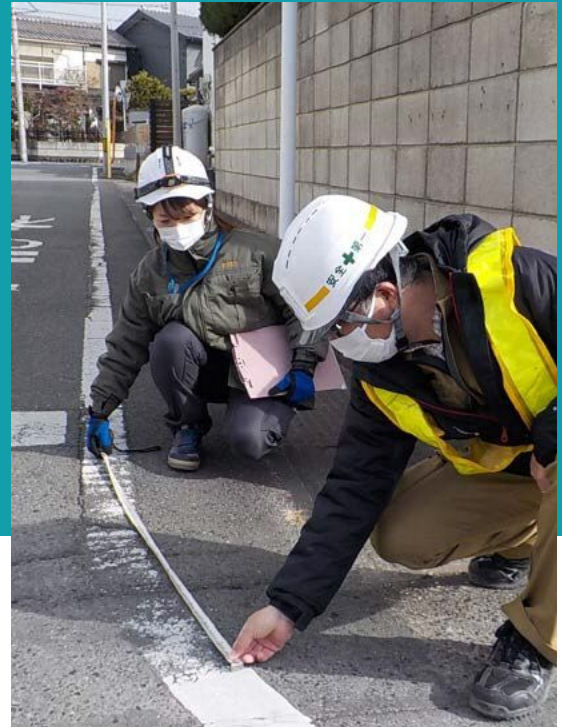
穏やかで相談しやすい雰囲気です。介護について全く知識もなく入職しましたが、誰に聞いてもわかりやすく丁寧に教えてもらえてとても安心しました。経験不足もあり解決できない問題があってもなんとか乗り越えられています。

■受験を考えている人へ一言

私は他県出身、異業種からの入職ですが、どんな経験でも活かせる仕事があるのが市役所だと思います。今まで培った知識を活かしつつ新しいことに挑戦するのは自分の成長を実感できるきっかけにもなります。皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。

🕒 ある1日のスケジュール

- 08:30 メール・スケジュールチェック
- 09:00 担当事業所からの申請書類確認
- 10:00 新規開設事業所の現地確認
- 12:00 昼休み
- 13:00 申請書類の修正依頼
- 15:00 窓口対応
- 17:15 退庁



道路管理課 令和3年採用
大熊 汐里

■主な担当業務

道路管理課では、道路を安全に通行してもらえるよう、市内の道水路の維持補修を行っており、測量から工事発注、現場監督まで、工事にかかわるすべての業務を担当しています。道水路の整備をすることにより、市民の安心安全な生活基盤の向上に取り組んでいます。

■民間企業と公務員の違い

前職では工事の受注者として現場の施工管理業務を主に行っていましたが、入職後は、発注者として測量、発注、現場監督業務を行っています。入職前は、一人ひとりが黙々と画面に向かって仕事をこなしているイメージがありましたが、実際は数多くの通報、要望を直接受けるため、皆で協力し合いながら業務をこなしていくスピード感が常に求められる職場です。

■仕事のやりがい・魅力

計画から完了まで携わった工事が完成し、目に見えるかたちで成果が残ることにやりがいを感じます。また、前職とは違い、県や市をまたいでの異動がないので、その土地に根をはり、まちづくりに携わっていけるという点が魅力です。

■職場の雰囲気

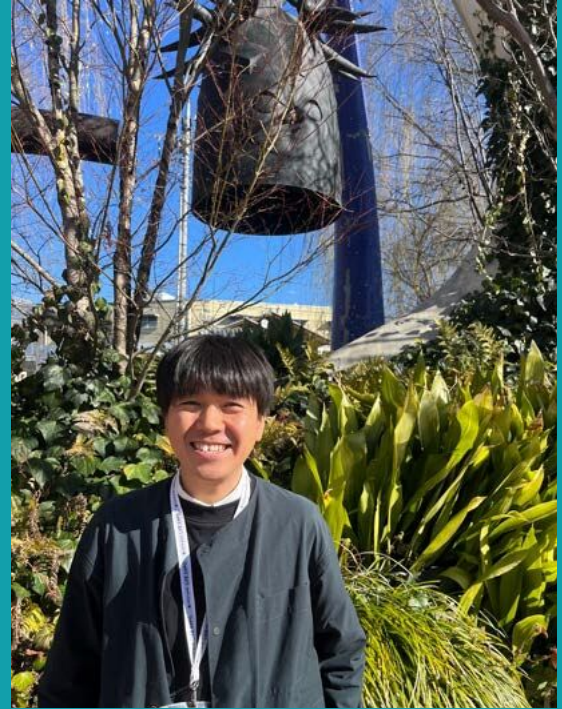
職員は皆とても温かく、疑問点や困ったことは、一緒に調べ、優しく教えてもらえます。また、他部署との連携して業務を行うことも多いですが、先輩後輩関係なく意見を言い合える風通しの良い職場です。

■受験を考えている人へ一言

市役所の仕事は幅広く、日々勉強の毎日ですが、どの業務も、市民の安全安心な生活基盤を支えている大切な業務です。皆さんと、これからの前橋市を築いていける事を楽しみにしています。

🕒 ある1日のスケジュール

- 08:30 予定確認
- 09:00 工事現場で業者と立会
要望箇所の現場確認
- 12:00 昼休み
- 13:00 工事や業務の書類確認
- 15:00 発注書の作成
- 15:30 道路陥没の連絡を受け、現場確認
- 17:15 退庁



にぎわい商業課 平成27年採用

田中 隆太

■主な担当業務

マチスタントという業務をしています。主にまちなかの空き家や空き店舗を調査し、出店したい、何かやりたいという方に繋ぎ、新たな使い方に向けた支援をします。マチスタントはまちのアシスタントの意味。最近ではイベント開催や就活の相談なども受けています。

■民間企業と公務員の違い

前職では内装・ディスプレイ業界で工事現場の施工管理をしていました。その経験から、長年放置された物件でも費用を抑えた改修方法やデザインによる改善などを提案でき、職能を活かしています。公務員は固いイメージがありますが、業務によっては新しい視点や行動が必要です。得意分野で自分なりの働き方を実現することも可能な世界だと思います。

■仕事のやりがい・魅力

街の人たちのリアルな声と行政の動きを繋いで、街が唯一無二の場所に育っていくための手助けをすることはとてもやりがいがあります。街の動きをデザイン、アートの力などをうまく活用してにぎわい創出する仕事は、民間にはない公共性があり魅力があります。

■職場の雰囲気

職員でありながら一市民として感じたこと、必要と思ったことを業務に活かせる職場だと思っています。市役所の仕事は自分たちの生活を良くしていくことができる仕事だと思うので、やる気とやり方によってはとてもクリエイティブな職場だと思っています。

■受験を考えている人へ一言

時代が大きく変化する昨今、行政も同じく転換期にあります。あなたの能力や経験、行動力が前橋市で役立つかもしれません。一緒におもしろい前橋を創造しましょう！

🕒 ある1日のスケジュール

- 08:30 メールチェック
- 10:00 イベントに関する打合せ
- 11:00 空き物件の案内
- 12:00 昼休み(散歩・読書)
- 13:00 まちなか開業検討者と打合せ
- 14:00 まちなか開業検討者とまち歩き
- 16:00 まちづくりに関する視察対応・まち歩き
- 17:15 視察対応後、そのまま帰宅



こども支援課 平成30年採用
新井 沙耶

■主な担当業務

すべての市民の健康づくりを支援している前橋市の保健師は11課に配置されており、私は現在、母子保健部門で母子健康手帳の交付や乳幼児健診、育児学級や家庭訪問、窓口対応等を行っています。妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない支援ができるよう心掛けながら、日々業務に取り組んでいます。

■民間企業と公務員の違い

前職は看護師として病院で勤務していました。入職後に配属された部署では、がん検診業務や新型コロナウイルス感染症対策業務、高崎市への1年間の派遣等、幅広い経験をさせていただいています。事務仕事も多いですが、夜勤がないため体調管理がしやすいこと、自身でスケジュール調整できることも多く、メリハリをつけて業務に取り組むことができています。

■仕事のやりがい・魅力

市民の生活の場に出向き、支援できることが市の保健師の魅力だと思います。また、「相談してよかった」「ありがとう」という言葉をいただいたり、相談に対応した家庭が元気で生活されていると分かった時は嬉しく、やりがいを感じます。

🕒 ある1日のスケジュール

- 08:30 メール・スケジュールチェック
- 09:30 家庭訪問
- 11:00 訪問記録の入力
- 12:00 昼休み
- 13:00 乳幼児健診、健診後のカンファレンス
- 16:00 電話でのフォロー・記録の入力
- 17:15 退庁

■職場の雰囲気

助産師、管理栄養士、歯科衛生士、社会福祉士、保育士等多くの専門職とともに働いています。専門職が揃っているため、困った時は相談しやすく、連携もスムーズであると感じます。他職種より実施される研修を生かして保健師としての知識や経験を増やし、自己研鑽に努めています。

■受験を考えている人へ一言

新しい環境は不安も大きいと思います。私もその一人でした。でもこれからの公務員としての人生は皆さんにとってかけがえのない財産になると思います。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

社会人経験者対象試験

社会人経験者対象 試験区分	令和5年度			令和4年度			令和3年度		
	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率
事務Ⅰ	229	17	13.5	278	13	21.4	63	7	9.0
事務Ⅰ(歴史学・考古学)	—	—	—	11	1	11.0	—	—	—
事務Ⅰ(考古学)	1	1	1.0	—	—	—	—	—	—
土木Ⅰ	5	2	2.5	7	1	7.0	2	1	2.0
建築Ⅰ	10	4	2.5	11	1	11.0	4	3	1.3
電気Ⅰ	3	1	3.0	7	1	7.0	1	1	1.0
機械Ⅰ	5	1	5.0	7	1	7.0	—	—	—
保健師	2	0	0.0	18	1	18.0	7	3	2.3
保育士	6	2	3.0	—	—	—	—	—	—
薬剤師	3	1	3.0	—	—	—	—	—	—
精神保健福祉士	4	1	4.0	—	—	—	—	—	—
社会福祉士	11	2	5.5	—	—	—	—	—	—

採用試験の流れ（令和5年度）

	社会人経験者対象試験	
	事務Ⅰ	全区分
案内書配布	令和5年4月28日～	令和5年7月3日～
申込期間	令和5年5月10日～5月19日	令和5年8月2日～8月14日
第1次試験	令和5年6月11日	令和5年9月17日
第2次試験	令和5年7月中旬～下旬	令和5年10月中旬～下旬
第3次試験	令和5年8月中旬～下旬	令和5年11月中旬～下旬
最終合格発表	令和5年9月中旬	令和5年12月中旬
採用決定通知	令和5年12月中旬	令和5年12月中旬

令和5年度は、社会人経験者対象試験のうち、事務について、試験を2回実施しました。(6月11日の試験が不合格の場合のみ9月17日試験の併願可能)